

パラマ ピクノジェノール
PARAMA PYCNOGENOL



からだ、サビていませんか？

パラマ ピクノジェノール
10粒入PTPシート6枚(60粒)



●栄養成分表示(1粒あたり)

分析試験項目	結果	分析試験項目	結果
エネルギー	2.59kcal/粒	炭水化物	0.175g/粒
たんぱく質	0.002g/粒	ナトリウム	1.69mg/粒
脂質	0.209g/粒		

分析依頼先: 財団法人日本食品分析センター
試験成績書発行年月日: 平成19年3月27日
試験成績書発行番号: 第407030234-002号

●原材料(1粒中)

エキストラバージンオリーブオイル	191.0 mg
ピクノジェノール	30.0 mg
ミツロウ	30.0 mg
イカスミ色素	4.0 mg
計	255.0 mg

●カプセル原材料(配合量/1粒中)

コーンスターチ(Non-GMO)	74.61 mg
グリセリン	58.07 mg
カラギナン	24.13 mg
リン酸水素ナトリウム	2.19 mg
計	159.00 mg

※パラマピクノジェノールは合成着色料・香料・保存料はすべて無添加です。

ご注意

■体調や体質により、まれに発疹、胃部不快感、下痢などの症状が出る場合があります。そのような場合には、ご使用を中止して下さい。■原材料をご参照の上、食物アレルギーのある方は、お召し上がりにならないで下さい。■小さなお子様には、のどに詰まらせる恐れがありますので、与えないで下さい。■直射日光及び高温多湿を避けて、小さなお子様の手の届かない所に保管して下さい。

パッケージ



ピクノジェノール®はスイスのホーファーリサーチ社の登録商標であり、株式会社パラマ・テックがライセンスを受けて販売しているものです。

Parama-Tech
<http://www.parama-tech.com/>

販売者:
株式会社 パラマ・テック PP
福岡県福岡市東区社領2-19-8
TEL (092)623-0813
FAX (092)623-0814

販売代理店

ピクノジェノール®とは？

ピクノジェノール®(ホーファーリサーチ社製)とは、フランスの南西部の海岸に育成するフランス海岸松樹皮の水溶性抽出物で、プロアントシアニジン主成分とした40種類以上の有機酸等を含む食品素材です。

歴史

フラボノイド・ポリフェノールは北アメリカのネイティブ・インディアンが大西洋岸に生育する松の樹皮を煎じたお茶として飲用していました。ヨーロッパでの研究により、フランス海岸松樹皮中に多くのフラボノイドが含まれているということが判明し、その抽出物をスイスのホーファーリサーチ社は“ピクノジェノール®”として販売を始め、現在に至っています。

マメ知識

「フランスの探検家であるジャックカルティエが、カナダを探検中の1535年の冬、壊血病による全滅の危機から探検隊員を救ったのが、カナダの原住民により与えられた松の樹皮と針葉を煎じたお茶だった」という記録が残っています。この松樹皮から生まれたピクノジェノール®は現在、サプリメント大国アメリカにおいてサプリメントランキングの上位に位置し、広く愛用されています。

PARAMA
PYCNOGENOL
[パラマ ピクノジェノール]



植物性
カプセル使用

30 mg/cap
ピクノジェノール®
1粒中30mg含有 60粒 [栄養補助食品]



健康を支援する天然のチカラ

ピクノジェノール®は、長年にわたり
様々な研究・試験がおこなわれている食品素材です。

PARAMA
PYCNOGENOL
【パラマ ピクノジェノール】



安全性

膨大な研究・試験によって
高い安全性が証明されています

ピクノジェノール®は機能性食品としては、ほかに類を見ない長年にわたる膨大な研究と試験により、その安全性が証明されています。アメリカでは GRAS (Generally Recognized As Safe: 安全性が認められている物質)として認知されています。

試験内容: 急性毒性試験・慢性毒性試験・変異原性毒性試験・生殖毒性試験・眼粘膜刺激性試験・ヒトパッチ試験・感作性試験・皮膚一次刺激性試験・急性皮下毒性試験

植物性カプセルを使用しています

パラマ ピクノジェノールにはコーンスターチ (Non-GMO: 遺伝子組み換えでない) を主とした植物性のカプセルを使用しています。動物性のゼラチン等は一切使用していないので、BSE(狂牛病)などの心配はありません。

お召し上がり方

栄養補助食品として1日2～6粒を目安にお召し上がり下さい。

⚠ お召し上がりの際は以下の点にご注意下さい

原材料をご参照のうえ、食品アレルギーのある方はお召し上がりにならないでください。また、体質などにより、体調が悪くなる場合がありますので、その時は使用を中止してください。なお、薬の服用または、通院中の方はお医者さまとご相談のうえ、お召し上がりください。

